

持ち直している

(前回:持ち直している)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は21か月連続の増加。個人消費は回復傾向にある。雇用は改善している。

■ 7月生産:持ち直しの動きがみられる

(6月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 100.4
前月比 ▲6.7% (3か月ぶり)
前年同月比 ▲4.8% (14か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は4業種
パルプ・紙・紙加工品工業、窯業・土石製品工業 等
- 低下は9業種
電子部品・デバイス工業、汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、化学・石油石炭製品工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 7月輸出:増加(21か月連続)

(6月:増加)

- 輸出額 8,001億円
前年同月比 +2.5% (21か月連続)
- 主要品目
自動車 2,045億円 +4.2% (13か月連続)
電子部品 1,019億円 ▲2.8% (18か月ぶり)
鉄鋼のフラットロール製品 596億円 ▲0.9% (4か月連続)
- 国別
中国 1,979億円 ▲1.2% (2か月連続)
米国 992億円 +12.6% (14か月連続)
韓国 870億円 ▲14.0% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 7月個人消費:回復傾向にある

(6月:緩やかな回復がみられる)

- 百貨店・スーパー販売額(全店) 1,529億円 前年同月比 +8.0% (22か月連続)
- コンビニ 1,117億円 +4.3% (20か月連続)
- 家電大型専門店 338億円 +5.5% (7か月ぶり)
- ドラッグストア 700億円 +8.9% (14か月連続)
- ホームセンター 302億円 +1.3% (7か月ぶり)
- 新車登録台数 33,984台 +9.5% (11か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 7月雇用:改善している

(6月:改善している)

- 有効求人倍率 1.25倍
前月比▲0.03ポイント(5か月連続)
- 新規求人倍率 2.12倍
前月比▲0.05ポイント(2か月連続)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 6月の業況DI (%ポイント)
全産業 +18 変化幅+2
製造業 +7 変化幅+1
非製造業 +23 変化幅+1
- 先行き(9月)
全産業 +17 変化幅▲1
製造業 +9 変化幅+2
非製造業 +22 変化幅▲1

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 設備投資:増加

- 22年度
全産業 +10.8%
製造業 +10.4%
非製造業 +11.5%
- 23年度(計画)
全産業 +32.5%
製造業 +36.7%
非製造業 +23.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 7月住宅建設:増加(4か月ぶり)

- 新設着工戸数 8,262戸
前年同月比 +15.1%
(4か月ぶり)
- 持家 2,218戸
▲5.6% (6か月連続)
- 貸家 4,143戸
+25.5% (2か月ぶり)
- 分譲 1,870戸
+23.9% (4か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 7月公共投資:減少(4か月ぶり)

- 工事請負金額 1,524億円
前年同月比 ▲6.7% (4か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 ▲18.2%
独立行政法人等 +8.5%
県 ▲23.2%
市町村 +7.0%

(出所:西日本建設業保証株)

■ 7月倒産:増加(11か月連続)

- 倒産件数 64件
前年同月比 +120.7%
- 負債総額 71.9億円
▲62.1% (6か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 7件 (+75.0%)
卸・小売業 6件 (0.0%)
建設業 15件 (+87.5%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。